

五所川原第一高等学校 令和4年度 1学年だより「水平線」

第7号(通算第7号) 令和4年5月24日発行 文責:第1学年主任 柏崎健太郎

オンライン学年集会を開きました

5月23日1時間目のHR活動でオンライン学年集会を開催しました。

前号で伝えた通り、最近の1年生の皆さんの過ごし方で気になる点があったため、急遽ZOOMを使って伝達することにしました。

①携帯電話、スマートフォンの使用とSNSについて

ゴールデンウィーク前後から、「授業中にスマホを出した」「放課後にスマホでゲームをした」などの情報が学年主任に届いています。また、SNSへの不用意な画像のアップ等も懸念され、校内での正しいスマホの活用ができていない状況です。

改めて、「教員の指示のもと、スマホ等の活用ができること」を説明し、スマホの使用が改善されない場合は、朝と帰りにホームルームごとにスマホ等の電子機器を回収することがありうると伝えました。

(正しい活用ができない場合は、スマホを一時預かり、保護者の方へ返却することもあります。その際にご理解をいただきますようお願いいたします。)

これに関連して、正しい知識をもったSNSの使用を心掛ける旨伝えました。年初の学年集会では「ことばは人によって伝わり方が違うこと」「ことばの使い方を大切にすること」を伝えました。何気ない「ことば」でも、人を傷つけることがあります。皆で少しだけ思いやりをもてれば嬉しい限りです。また、最近は手の指紋や瞳を拡大させて、クレジットカードやキャッシュカードの認証に悪用したり、周囲の背景や景色から住所を特定してストーカー行為に及んだりするなど、個人情報の流出が心配されます。何気ない画像のアップでも個人が特定されることを理解し、楽しくSNSを利用してほしいことを伝えました。



②落ち着いた学校生活を過ごすことについて

入学して1か月以上が過ぎ、学校生活にも慣れてきて笑顔で元気よく生活している姿を目にしています。しかし、「来校者へ挨拶を返さない」、「廊下をふさいで通行がしにくい」、



「飲み物を飲みながら歩く」など、少し周囲が見えていない行動も目に映ります。また、休み時間に賑やかな声が響き、楽しそうに会話したり、元気に走り回ったりする姿も目にしています。このままの学校生活が進むと、「友人関係のトラブル」「捻挫や骨折等のケガ」「窓ガラスや壁等の損壊」などが心配されることを伝えました。少しでも落ち着きを取り戻して、周囲に気を配る行動を心掛けてほしいことも伝達しました。少しずつ慣れてきた頃が一番ケガやトラブルを起こしやすいです。楽しい生活を過ごせるよう気をつけましょう！